

NEWS

解散、総選挙へ!!

麻生総理は都議選や奈良市長選で自民党が惨敗した翌日、記者会見を行い、7月21日解散、8月30日衆院総選挙という予告を行いました。

小泉政権以降、国民の信を問うことなく3度も総理をたらい回しにした挙句、ここまで解散を引き延ばしてきた自公政権、ことに麻生総理の責任は極めて重大です。その間、国民の生活は困窮したままなのです。

今回の解散予告は、都議選から日にちを置きたい公明党への配慮と、党内の反麻生勢力に対して先手を打ち「麻生降ろし」を封じようとの思惑からこのような形となりましたが、やっとの麻生総理の決断に、心なしか刺としたのも事実です。昨秋以来、いつ解散があってもおかしくない状況で、日程が定まらないストレスは相当なものでした。市長選の疲れが残ってはいますが、勝利とこの解散決定で吹っ飛びました。

です。さらに先日、内閣不信任決議案を否決、つまり麻生総理を総理として信任したのも、自民党なのです。総裁を変えるといふ行動はそれと全く矛盾しています。「麻生では選挙が戦えない」ということでしょうか、選挙に勝つためには何でもするというみっともない姿をさらけ出している状況は、政権にあることが自己目的化した55年体制以来の自民党の本質を隠らずも露呈させているようです。

リクルート事件後に総理就任を固辞した伊藤正義元外相は、「表紙を変えただけじゃだめだ。」との名言を残しましたが、今の自民党には響きません。

◆政策競争が必要

選挙は本来、お互いの政策を戦わせて、どちらの政策が優れているのかを国民が判断するものでなくてはなりません。しかし、政策を云々する前に、自民党の混乱に耳目が集まり、政策の優劣を評価する状況にないのが現状です。国民に対して政策を示す責任をないがしろにする由々しき事態です。

しかし、敵方がどのような状態であれ、民主党は国民に対して自らの政策を訴える準備を地道に進めています。民主党は、主要政策のポイント解説を全候補者に配布し、国民に対し政策の周知を進めています。政策責任者の説得力ある説明が、勝敗を左右することになります。選挙期間が長いだけに、勢いだけでは勝負できないことを肝に銘じなければなりません。(了)

◆泥仕合の様相

その間、自民党では両院議員総会の開催をめぐり、大混乱となりました。中川元幹事長など反麻生勢力は両院議員総会を開くための署名集めを行いました。党則改定による総裁選の前倒しで「麻生降ろし」を狙っているのです。一方、これを警戒する自民党執行部は派閥と連携して締め付けを行い、両院議員総会の開催を求める署名を取り下げる議員が相次いだといえます。結局、議決権のない懇談会を開いてガス抜きを図ることで決着しそうです。

そもそも麻生総理を衆議院本会議で指名したのは自民党



まぶち会のご案内

私は「渴すれど盗泉の水を飲まず」の言葉のもと、利権ではなく信念に基づいた政治を行うため、一円たりとも企業献金を受けず、政治資金パーティーも行っておりません。私の政治活動は「まぶち会」に入会してくださった方々からの年会費(個人献金)のみによって支えられています。

主旨にご賛同頂ける方は、お気軽に下記までご連絡ください。

まぶちすみお後援会事務所
0742 (40) 5531

7月25日(土)第105回 シビックミーティング

日時・7月25日(土)午後3時～4時15分
 場所・奈良商工会議所5階大会議室
 ・近鉄奈良駅から県庁に向かって徒歩1分
 ・登大路左側のビル
 ・奈良市登大路町36-2
 ・tel 0742-26-6222

テーマ:「総選挙に向けて」



いよいよ衆議院総選挙が近づいてまいりました。馬淵澄夫が選挙の争点について語ります。

入場無料、予約不要、出入り自由です。
シビックミーティング終了後、隣のビルの地下1階「神なり屋」(TEL27-9565)にて有志による懇親会「天下国家を語る会」を開催します。
なお、こちらは会費2000円(軽食・飲み物)となります。

○お問合せ・まぶちすみお後援会事務所
Tel 0742 (40) 5531

スタッフ日記



無効票をめぐって

この投票は無効と判断します、名前の下に「へ」という字があるからです。」確認を求める選管の役員の方に「これは字というよりたまたま鉛筆がすべてへに見えるだけ違いますか」共産党からの開票立会人がじっと投票用紙を見ながら、しっかりした口調で申し立てると、横で聞いていた自民党陣営の方が腕を組みながら大きくなずく、「再検討してみます」あっけにとられるようにして選管の方がうなずかれる。

先日の奈良市長選挙の開票日、夜を徹して行われた開票作業の立会で何度も繰り返された一幕です。開票作業の立会とは開票作業に不正や間違いがないか各候補者事務所

から一人ずつの立会人が開票作業に立ち会い、疑問票にそれぞれ有効、無効の意見を表明しなければなりません。僕は共産党と自民党の各陣営の立会人の方とイスを並べてこの作業に従事しました。

当初この作業は互いに自陣営の代弁者として緊迫したやり取りになると聞いていたのですが、実際には、投票していただいた方の意思が少しでも生きるようにという姿勢は共通していました。立会人は一票でも死票をなくすのが本来の役割であり、相手方の票をなくすことが目的ではありません。夏の深夜の体験でした。

By チュー

週間活動報告

- 11 土 仲川げん応援遊説、ミ集会2件、MBS、仲川げん選挙活動グラウンドファイナル
- 12 日 市長選・市議選投票、支持者見舞い、県連役員会、仲川げん選挙事務所、各市議選事務所
- 13 月 学園前南口駅頭演説、愛知13区大西健介支持者バス旅行挨拶、奈良教育大学学長、航空自衛隊奈良基地井上司官退官挨拶
- 14 火 上京、代議士会、本会議、総務部門役員会、毎日新聞
- 15 水 時事通信田崎史郎解説委員、北川正恭挨拶、鳩山代表・岡田幹事長挨拶、熊谷俊人千葉市長挨拶
- 16 木 「SPA! AUTO CLUB」、奈良テレビ、鹿児島へ、鹿児島2区打越あかし総支部長総決起集会
- 17 金 帰奈、挨拶回り

衆議院
議員

馬 淵 澄 夫

まぶちへのご意見は、e-mailで：
office@mabuti.net

国会
事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1
衆議院 第1議員会館 437号室
TEL 03(3508)7137 FAX 03(3506)3572

奈良
事務所

まぶちすみお後援会(まぶち会)
〒631-0036 奈良市学園北1-11-10 森田ビル6F
TEL 0742(40)5531 FAX 0742(40)5532